

## NOTICIAS DE S. PAULO

(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

(1) № 2048

5. FEIRA 15 DE FEVEREIRO 1940

# A pacificação da China relega para o segundo plano todas as questões da Ásia Oriental

A delicada situação da Inglaterra e França no Extremo Oriente

SHANGAI, 15 (Transocean — Agência alemã) — As perspectivas de uma proxima pacificação na China, sob os auspícios do Japão, relegam a segundo plano quase outros assuntos da Ásia Oriental.

Desde o momento em que o governo russo concordou em restabelecer a paz com o Japão, a França e a Inglaterra demonstraram sintomas de um grande mal estar. Esses países, no inicio do conflito europeu, afim de arrastar o Japão à sua política de cercar a Alemanha, se dispuseram a fazer sérias concessões, sentiram-se numa situação desesperadora devido às reservas apresentadas pelo Japão. As potências ocidentais não pôdem sequer pensar numa China pacífica, porque isso significaria o desmembramento do império anglo-francês. A Índia, o Irak, o Afeganistão e o Irã veriam reforçadas todas as possibilidades de uma luta pela liberdade, se a paz retornar ao Extremo Oriente. Dessa maneira, o foco de guerra que os ingleses procuram manter na Ásia, procurando perturbar o ambiente pacífico que se esboça, para a defesa e manutenção de seus interesses econômicos transformar-se-ia no maior obstáculo que a França e a Inglaterra defrontaram neste século.

## 21 naves de guerra e 22 auxiliares serão construídas pelos EE. UU. no espaço de 2 anos

WASHINGTON, 15 (H. — [Agência francesa]) — A Comissão Naval da Câmara, aprovou o programa de expansão naval durante dois anos, num total de 655.000.000 de dólares. Esse programa autoriza à

as seriam aumentadas no mínimo de 45.000 aparelhos.

### Foram dizimados 30 mil chineses na província de Suijan

TOKIO, 15 (Havas Agênci francesa) O quartel general das forças nipônicas anuncia que certas unidades acabam de regressar às suas bases, em seguida aos sucessos da campanha à oeste da província de Suijan.

Declara-se ainda que 30 mil chineses, sob o comando do general Fou Tzi Yi, foram dizimados durante o último combate.

TOKIO, 15 (Domei Agênci nipônica) A esquadra nipônica na China informou que a aviação nipônica efetuou vôos sobre a estrada de ferro Yunan. Os aparelhos de caça chineses que perseguiram os inimigos foram repelidos e perderam um aparelho. O bombardeio causou sérios estragos nos objetivos.

論文の對外國帝  
測觀の朝東（東京十五日開盟・日本）衆議院  
予算總會も十六日を以つて終了す  
ることとなつた。本會議並に予算  
總會を通じての外交問題の討議は  
經濟問題が重大化して來た丈に従  
來の議會論戰から見れば幾分低  
調の觀があるが、十五日の東京朝  
日は大體今迄行はれ「論戰」を次の  
如く概観してゐる。一、淺間丸問題  
此問題核心と見られるものはか  
かる不愉快なる事件が何故引渡されいかといふ責任  
論と、拉致賊逃入から九名を引渡されいかといふ責任  
の妥當であったかどうかといふ批判の二點であつて、  
外相は「子江の解説を言明までして推進した對米國  
交渉の現段階が米國側の俺起頭なる偏見によつて  
浅間丸船長の執つた措置を認し、自ら其の責任を引  
受けたが「第二」の點に就しは九名のドイツ人引渡し  
といふ事實に敗感された外務省局が英米に對し交渉を  
の軍隊其他害ある者を日本船舶に乘船せしめないと  
いふ事実に對し交渉をなしたことが批評からいど取除かれ  
てゐる。（東京十五日開盟・日本）衆議院  
予算總會も十六日を以つて終了す  
こととなつた。本會議並に予算  
總會を通じての外交問題の討議は  
經濟問題が重大化して來た丈に従  
來の議會論戰から見れば幾分低  
調の觀があるが、十五日の東京朝  
日は大體今迄行はれ「論戰」を次の  
如く概観してゐる。

二、淺間丸問題

此問題核心と見られるものはか  
かる不愉快なる事件が何故引渡されいかといふ責任  
論と、拉致賊逃入から九名を引渡されいかといふ責任  
の妥當であったかどうかといふ批判の二點であつて、  
外相は「子江の解説を言明までして推進した對米國  
交渉の現段階が米國側の俺起頭なる偏見によつて  
浅間丸船長の執つた措置を認し、自ら其の責任を引  
受けたが「第二」の點に就しは九名のドイツ人引渡し  
といふ事實に敗感された外務省局が英米に對し交渉を  
の軍隊其他害ある者を日本船舶に乗船せしめないと  
いふ事実に對し交渉をなしたことが批評からいど取除かれ  
てゐる。

# 對米の將來、こそ重大 南方政策は經濟上のみ 對獨伊外交と單一性は不利



聖市コンシデナシヨ  
アキン松井三番地  
發行所  
聖州夢之祐  
香山夢之祐  
勝讀料  
一月四拾五  
告白  
ノミ  
NOTICIAS DE SAO PAULO  
Cal. 210 - São Joaquim, 93  
R. Conde de  
S. Paulo - Brazil

## 輸出更新對策 商工省具體方法立案

（東京十五日開盟・日本）輸出  
更新對策に關しては議會で  
一、輸出品向土指定期制度  
二、輸出更新會擴充の日本  
建の方針を立て、課下具體  
を立案中で、右に關する詳  
細を五年度追加豫算として  
要求することとなつた。

右日本懸案の內容は左の如く  
出更新對策に關しては議會で  
一、輸出品向土指定期制度  
二、輸出更新會擴充の日本  
建の方針を立て、課下具體  
を立案中で、右に關する詳  
細を五年度追加豫算として  
要求することとなつた。

（東京十五日開盟・日本）輸出  
更新對策に關しては議會で  
一、輸出品向土指定期制度  
二、輸出更新會擴充の日本  
建の方針を立て、課下具體  
を立案中で、右に關する詳  
細を五年度追加





Notícias de S. Paulo  
(Primeiro Diário Nipponico  
Publicado no Brasil)

DIRETORA E  
PROPRIETARIA  
CELINA KON-YAMA  
  
Caixa Postal, 2765  
Telephone 7-0447  
R. Conde de S. Joaquim, 93  
SÃO PAULO - BRASIL  
  
ASSIGN. URAS  
Ano - - - 40.000  
Semestre - - 20.000  
Número do dia - - 3500  
Exterior, anno - 100.000

米の至寶  
世界記録樹立



もに間人外  
候申られし知



## 聖市ロブ市定決

誰あら、前外相  
日本病院にうれしい訪づれ

待望の「水てる」  
上日本」の義に世界の南部を迎へ今又世  
界水上界に君臨せる水上日本  
精銳齊舉  
豪室・遊佐  
の三代表を迎へて我等在伯國  
の肩を廣く且これ等スボ  
いよいよ來  
る二月一日久泊駆スポーツ界に廣らされ  
リオ君の大  
阪商船華華に於けるプログラムは既報の  
船ぶらじき  
如くであるが當當市に於ける  
久泊駆スポーツ界に廣らされ  
リオ君の大  
阪商船華華に於けるプログラムは既報の  
船ぶらじき  
如くであるが當當市に於ける  
河州に立寄る爲難より早  
く亞洲向け出發する事となつ  
たと

マニヤ俱樂部に於てデモス  
トレー・ション開催

三月十四日 午後九時よりエ  
スペニア俱樂部 滉上

ト・アーチンス胸内出

三月十七日 サントスマニス

假樂部 滉上

三月十九日 聖市着

午後三時よりグル

三月二十日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿一日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿二日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿三日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿四日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿五日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿六日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿七日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿八日 聖市着

午後三時よりグル

三月廿九日 聖市着

午後三時よりグル

三月三十日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月四十日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅六日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅七日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅八日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅九日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅一日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅二日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅三日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅四日 聖市着

午後三時よりグル

三月卅五日 聖市着

午後三時よりグル

三